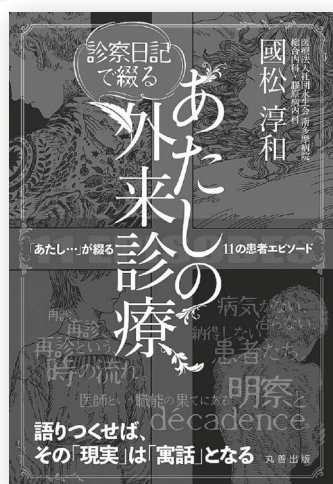


今月の連載関連本



診察日記で綴る **あたしの外来診療**

国松淳和＝著
定価 2,640 円／四六判・240 頁／丸善出版／2021

治らない患者、納得しない患者、もしかしたら病気がないかもしれない患者。そんな患者たちが訪れる場末の診療所に、「あたし」という1人の女性医師がいた。再診、再診、再診、の繰り返し。その日記に綴られた吐露には…。

鬼才・国松淳和医師が、今度は“日記ノベル”という新たな医学書の形に挑んだ。外来診療における患者とのやりとりを、女性医師の診療日記という形で叙述することによって、「何か」を見出そうとする。医学書としての小説のさらなる可能性を開いた。